



森 としこ 紀子さん

令和2年1月16日、皇居・宮殿で行われた「うたかいはじめ歌会始の儀」に出席した、水沢町在住の森紀子さんにお話を伺いました。

■歌会始の儀

鎌倉時代中期から断続的に開催されてきた記録があり、明治7年からは国民も宮中の歌会に参加できるようになりました。毎年1月ごろに翌年のお題が発表され、それに沿った作品が公募されます。令和2年はお題である「望」の文字を用いた作品が16,002点出品され、森さんの作品は選歌10点に選ばれました。

■短歌や俳句が一番手近なもの

子どもの頃から文学好きでした。一番手近で、道具も要らない。頭の中だけでいろいろ言葉を並べたり考えたりする。そういう簡単にできるものが短歌や俳句だったんです。

19歳の頃、仕事の合間に指折り数えて31文字・一首の形にして初めて新聞に投稿したら、佳作で載りました。それがうれしくて、二十歳前後は感性も豊かだったこともあって、盛んに作品をつくるようになりました。

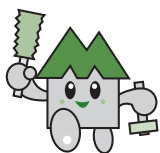
■素晴らしい景色を美しい一首に

短歌結社などに所属していたこともありましたが、25歳ぐらいからずっと独学で、作品を発表する場がありませんでした。作品をノートに書き溜めていたのですが、10年ほど前に心身のゆとりができたとき、歌会始に応募してみようと思いました。

今回選ばれた歌を詠んだ場所は、いつも散歩やドライブで立ち寄っている場所です。この水沢を象徴するような素晴らしい景色を、なんとか一首の美しい形にしたいと思い、何度も推敲を重ねました。

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



建労 随時加入者募集中 四日市支部

三建国保

組合独自の建設労働者の健康保険

出産育児一時金（42万円）
葬祭費（本人10万円・家族7万円）
高額療養費、施設利用補助、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助（3万円）
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

茶刈機の

エンジン音は

響かひて

彼方に望む

春の伊勢湾

■「歌会始の儀」は生涯忘れ得ない喜び

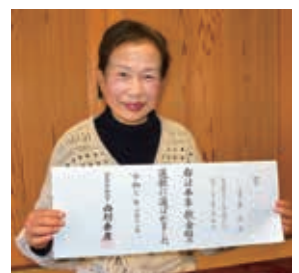
「歌会始の儀」は、肅々と進んでいく儀式の中に自分がいるということが不思議で、別の世界にいるような気がしました。天皇皇后両陛下から直接、「良い歌をつくってくれてありがとう」とおっしゃっていただいたことは、生涯忘れ得ないほどうれしいことです。



選歌10点の入選者（一番左が森さん）

■これからも身近な題材や自然を歌に

今回選ばれた歌を通して、多くの人に水沢のこの場所を知っていただいたり、茶畑の美しさなどを見直していただけたらしたら、それが歌の力というものではないかと思えます。今後も、今まで通り身近な題材や自然に目を向けて、自分の感じたことや考えたことを素直な気持ちで詠んでいきたいと思えます。



有料広告掲載欄

～創業嘉永年間

永年の信用と実績

お葬式・家族葬のことなら24時間365日お電話ください～



株式会社 ふじや本店
光倫会館
☎ 0120-114248

- 本社／四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015
【TEL】059-351-1151 【FAX】059-351-4224
- 光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町6613
【TEL】059-325-2482 【FAX】059-325-2483
- 富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7
【TEL】059-361-2481 【FAX】059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。